

Orchestra Ensemble Kanazawa
30th
Anniversary
県内縦断コンサート

助成：平成30年度文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会



能登立国1300年 OEK設立30周年記念

第17回

オーケストラ・アンサンブル金沢

七尾定期公演

2018
12.23 日祝

14:30開場 15:00開演

七尾サンライフプラザ
大ホール

指揮
天沼 裕子
Yuuko Amanuma

「ふるさとに響け」
第九

青島広志 作曲
七尾まだら幻想曲
ベートーヴェン 作曲
交響曲第9番 二短調
Op.125「合唱付き」

ソプラノ
柴田 紗貴子
Sakiko Shibata

メゾ・ソプラノ
鳥木 弥生
Yayoi Toriki

テノール
サヤ・リー
Saya Lee

バリトン
北川 辰彦
Tatsuhiko Kitagawa

合唱 ふるさとに響け「第九」特別合唱団



入場料(全席自由) 一般 4,000円 学生(高校生以下) 2,000円 車椅子・介助者席 2,000円 (各当日券500円高)
前売りプレイガイド ミヤコ音楽堂 パトリアサービスカウンター 七尾サンライフプラザ内(公財)七尾市公共施設管理公社 石川県立音楽堂チケットボックス
チケットお問い合わせ 七尾市教育委員会スポーツ・文化課 TEL.0767-53-8437

主催：(公財)石川県音楽文化振興事業団、オーケストラ・アンサンブル金沢七尾定期公演企画委員会
共催：七尾市、七尾市教育委員会、七尾市文化協会、能登ピアノレスナー会、七尾市町会連合会
七尾市中学校文化連盟、オルビスNOTO、七尾市各種女性団体連絡協議会、(公財)七尾市公共施設管理公社
後援：(一社)七尾市医師会、七尾市女性団体協議会、七尾市PTA連合会、七尾商工会議所、能登鹿北商工会
七尾ライオンズクラブ、田鶴浜ライオンズクラブ、七尾ロータリークラブ、七尾みなのロータリークラブ、七尾マリンシティ推進協議会

託児あり(要予約)
ご希望の方は12月18日(火)までに
七尾市教育委員会スポーツ・文化課
までお知らせください。
TEL.0767-53-8437

協賛：のど共栄信用金庫

※未就学児の入場はお断りいたします。 ※出演者、曲目、曲順はやむを得ない事情により一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

指揮
天沼 裕子

Yuuko Amanuma



東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。旧西ドイツ、ハノーファー国立音大大学院指揮科修了。1989年、故岩城宏之の招きにより、OEK初代常任指揮者に就任。シュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭では、バーンスタインのアシスタントピアニストを務める。1995年度文化庁海外派遣研修員としてドイツにてオペラの研鑽を積む。1999年ドイツ・ザクセンアンハルト州都マグデブルグ歌劇場の指揮者に就任、また、座付作曲家の榮譽を得る。オペラ作曲家としては「裏切心臓」「バラとナイチンゲール」「啼かない鶏」を発表し高評を得る。ラ・カーザ・デル・チエロ、音楽家熟年の家創立を目指し、2004年創立委員会を設立。2010年よりラ・カーザ・デル・チエロ活動普及の一環事業として中能登町の協力を得て天沼塾を開始。2011年より新国立劇場オペラ研修所指揮者。2005年より、ドイツ・バイエルン州州立ヴェルツブルク音大のオペラ科音楽主任教授に就任。現在指揮科にても後進の指導に当たる。

メゾ・ソプラノ
鳥木 弥生

Yayoi Toriki



武蔵野音楽大学卒業。文化庁新進芸術家海外留学制度研修員として渡仏。パリ・エコールノルマル音楽院オペラ芸術科のディプロマを最高位で取得。藤原歌劇団には、「カルメン」のメルセデスでデビュー後、「ラ・トラヴィアータ」「ランスへの旅」「リゴレット」「セビリヤの理髪師」「仮面舞踏会」「カプレーティ家とモンテッキ家」等多数のオペラに出演し好評を博す。またレオンカヴァッロ作曲「ラ・ボエーム」(日本初演)、バルセロナ他での「蝶々夫人」、全国共同制作公演発田ヨシ演出「蝶々夫人」等、国内外に於いて活躍し高い評価を得ている。その他「第九」「荘厳ミサ」「レクイエム」等コンサートのソリストとしても、著名な指揮者、オーケストラと数多く共演している。2015年度岩城宏之音楽賞受賞。藤原歌劇団団員。

テノール
サヤ・リー

Saya Lee



ソウル大学で声楽を学ぶ。その後ドイツのフランクフルト・ウィマール音楽大学でハンス・ヨアヒム・バイヤー教授のもと研鑽を積む。2015年最高点を得て卒業。現在ヴェルツブルク音楽大学修士課程に在学中。ブリギッテ・ファスベンダー、モンセラ・カバリエのマスタークラスを受講。オペラでは「ラ・ボエーム」のロドルフォ、「魔笛」のタミーノ他多数を各地で歌う。コンサートではバッハのカンタータやベートーヴェンの交響曲第9番、ミサ曲やオラトリオのソリストとして、ミシェル・ティルキン、ステファン・クレンゲレ、クリスティアン・ティーレマンらと共演。ウィーンで開かれたニコドスタル国際オペレッタコンクールで第2位入賞。アウグスブルクのオペラ・アリア・コンクールで第1位、ヴェルツブルク音楽大学オペラ・アリア・コンクールでも第1位を獲得した。日本では、2017年に京都ロームシアター・サウスホールにて「ラ・ボエーム」ロドルフォ役を演じる。2018年は、ベルギーのルーヴェンにてベートーヴェンの交響曲第9番に出演。ソウル・アーツ・センターにてヴィーナスバーデン・韓国共同公演オペラ「Mär-Jun Panopera」(世界初演)の主役Heung-Buで出演。

ソプラノ
柴田 紗貴子

Sakiko Shibata



愛知県出身。国立音楽大学、同大学院修了。新国立劇場オペラ研修所第13期修了。2013年度文化庁海外派遣研修員として一年間渡英しロイヤルオペラハウスで学ぶ。帰国後、様々なオペラやコンサートに出演。在英日本大使館主催天皇誕生日祝賀会に於いて日本国歌、英国国歌を独唱。ソロプロミスト岡崎主催チャリティーコンサートでオペラハイライト「蝶々夫人」を熱演。日生劇場オペラ公演「ラ・ボエーム」ムゼッタ役で聴衆を魅了した。その他、コシノジュンコプロデュース「HANABI de ORCHESTRA」、桂由美プロデュース「2017 YUMI KATSURA GRAND COLLECTION with OPERA」に出演する等、活動の幅を広げている。莊典子、秋葉京子、ディヴィッド・ガウランド、ポール・フェリントンの各氏に師事。

バス・バリトン
北川 辰彦

Tatsuhiko Kitagawa



七尾市生まれ。国立音楽大学卒業。同大学大学院修了。新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁海外派遣及び、ローム・ミュージック・ファンデーションの奨学生として、イタリアに留学。ジュゼッペ・ディ・ステファノ国際コンクールにて外国人特別賞を受賞し、シチリア・トラパニ音楽祭「ゴジ・ファン・トゥッテ」にドン・アルフォンソ役で出演。「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」などのタイトルロールの他、小澤征爾、佐渡裕、大友直人、ペーター・コンヴィチユニーと著名な指揮者・演出家と多くのオペラやコンサートで共演。東宝ミュージカル「レ・ミゼラブル」などのミュージカルにも出演。オペラ界のトップスター男性ユニット「The JADE」のメンバーとしてラジオ・テレビにも出演しCDもリリース。BSフジ「レシビ・アン」でもMCを務める等、多岐にわたり活躍している。二期会会員。
(ブログ:<http://tatsuhiko-kitagawa.com>)

ちよつと、
前向きな
信用金庫です。

